

## 機械器具特別仕様書

(縦型発酵機)

1. 工事名 入札公告のとおり
2. 設置場所 入札公告及び設計図書のとおり。
3. 総則 本仕様書は、本工事に伴う特別な事項を示すことにより、工事の適正を期するものである。
4. 一般事項
  - 1) アフターサービス体制を常に充実させ使用者が機械を十分取扱える様に指導し、不慮の事故による修理は迅速に対処し、定期点検を行うこと。
  - 2) 各種機械部品の保証期間は、最低1年以上とする。
  - 3) 縦型発酵機の設置に先立ち、施工図面、仕様書、予算内訳明細書、取扱説明書及びその他係員が指示する書類を提出し、その承認を得ること。
  - 4) 機械設備の電気工事の範囲は、操作盤以降の二次側配線工事とする。
  - 5) 工事期間中にある場合は、建設工事業者との打合わせを十分に行之、別途建設工事との関連に支障のないようにすること。
  - 6) 完成時には、係員の指示により処理施設本体に事業名・事業年度・事業実施主体名及び取組主体名を表示し、写真を提出すること。ただし、ロゴについては係員の指示による。
5. 機能
  - 1) 処理量は鶏糞 36,000 kg/日（採卵鶏 25 万羽の鶏糞、水分 60%）とし、当該発酵機での発酵後の水分は 30%以下になること。ただし、設計計算は、財団法人畜産環境整備機構の畜産環境アドバイザー研修資料に基づく計算を満たすこと。
  - 2) 発酵機の 1 基あたりの有効攪拌容積は 90 m<sup>3</sup>程度、巾 5,500mm程度、奥行き 7,000 mm程度の敷地に収まる大きさとし、同機種を 3 基設置するものとする。微細は各社仕様に基づくものとする。
  - 3) 添付資料の指定用地内に屋外設置とすること。
  - 4) タンクは、内壁をステンレス、中間を断熱材、外壁をスチールとした三重構造以上のものとする。
  - 5) 駆動は、油圧方式、注油は集中給油ポンプ方式、羽根はステンレスを使用すること。
  - 6) 投入方法は投入リフターによる上部投入とし、投入リフターはショベルローダーのバケット容量 1.2 m<sup>3</sup>による作業に支障をきたさない構造とすること。
  - 7) 付帯設備として、取り出し用シュート又はコンベアーとし、製品堆肥は縦型発酵機

- 架台側面より排出、一時堆積させ、ショベルローダー等で容易に回収できること。
- 8) 縦型発酵機架台は、上部装置及び作業に十分安全な構造とし、工事に先立ち関係資料を提出し係員の承認を得ること。
  - 9) その他、制御盤、機器保護用屋根、点検用開口部、階段を設置すること。
  - 10) 付属の装備品に耐食性能を有していること。
  - 11) 生糞投入作業を容易にする簡易な遠隔操作が可能であること。
  - 12) 地域的な気候や風土に適した機械（発酵温度管理、温風ヒーターなどを考慮し、発酵堆肥化を目的としたもの）とすること。
  - 13) 発酵機から発生する粉じんを直接外部に放出しないよう、除じんを目的とする設備を有すること。
  - 14) 落札者は、契約後速やかに工事工程表及び導入機種による上記処理量の規模算定根拠を事業主体及び取組主体に提出すること。
  - 15) 落札者は、引き渡し後事業主体及び取組主体と協議の上、適当な時期に製品堆肥を測定し、処理能力を実証すること。
  - 16) その他、本工事の検査及び監査等に際し、速やかな対応に努めること。